

知っていますか

ロタウイルス感染症

- 乳幼児がかかりやすい 何度でも感染
- 3月～5月が流行期
- 症状は 下痢・吐き気・嘔吐・発熱など
- 感染経路は 患者便や汚染物 → 手 → 口
- 予防は 手洗い・汚染物の適切な処理

ロタウイルス感染症はウイルスによる消化器の感染症です。激しいおう吐や下痢により脱水になるなど重症化して点滴や入院が必要になることがあります。また、まれに脳炎や脳症を発症することがあるため、注意が必要です。潜伏期間は2～4日、有症期間は3～7日です。乳児を対象とするワクチンの定期接種が行われています。

※ ロタウイルス感染症を含む感染性胃腸炎の詳細については、下記の二次元コードからリーフレットをご覧ください



京都市印刷物 第052020号



- ◆ 感染症に関するお問い合わせ
京都市保健福祉局 医療衛生企画課
(075-746-7200)
- ◆ 発行元
京都市衛生環境研究所 管理課
(075-606-2674)